

どげなかわ

2019 **12** 月号



特集 みんなのスポーツ 障がいのある人のスポーツを考える

令和2年度入園・入所児童を募集します / 雪に備える / 年末年始の市役所等の業務 /
たうんとぴっくす / ジョーホーの森 / ダンスチーム「広瀬バンビーキッズ」



市長室だより

全国放送

先月、BSプレミアムで放送された歴史番組「英雄たちの選択」山城スペシャルをご覧になりましたか。月山富田城跡を単独で取り上げた1時間番組が全国放送されました。放送の翌日からは番組を見た人が同城を訪れ、週末には県外ナンバーで駐車場が満車に近い状況です。

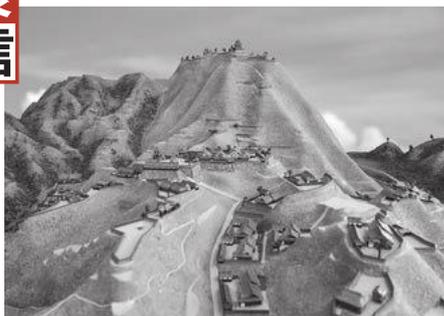
番組では、同城が舞台となった三度の合戦と、それでも落城しなかった戦国最強の城を各分野の専門家が解明しながらストーリーが展開。司会の歴史学者・磯田道史さんは、巨大さと鉄壁の防御施設が備わっていることを「^{ばけもの}化け物城」と表現していました。

制作に携わった番組ディレクターによると、山城スペシャルの1回目に月山富田城を選んだ理由の一つに「整備事業によって山城の様子が顕在化したこと」を挙げていました。木々を伐採したことで露呈した山頂からの眺め、曲輪や土塁などは、視覚的に視聴者に訴えるのに名実ともに最適だったということです。

後日、うれしい報告もありました。月山富田城の放送回は視聴率が高かったということです。全国の城ファンをはじめ多くの人から注目され、関心が高かったことを裏付けています。

番組を機に益々多くの皆さんがお越しになることでしょう。引き続き整備を進めるとともに、案内表示やお土産の開発など、受け入れ対策にも取り組んでいかなければなりません。

市長 短信



◀今春完成したジオラマも番組内で度々活用されました。(背景は合成)

どげなかわ

2019 12 月号

も く じ

- 2 市長室だより
- 3 市政トピックス
- 4 特集：障がいのある人のスポーツを考える
みんなのスポーツ
- 8 令和2年度入園・入所児童を募集
- 10 雪に備える
- 11 年末年始の市役所等の業務
- 12 お弁当レシピ/加納美術館だより
- 14 たうんとぴっくす
- 17 土砂災害特別警戒区域が設定
- 18 健康の窓/新刊図書紹介
- 20 「ジョーホーの森」各種お知らせ
- 28 きらり光る地域（裏表紙）

別刷 市民カレンダー

12月の行事／日曜日・祝日診療など

今月の表紙

まもなく和鉄の誕生

和鋼博物館に復元された古代たたらの操業。午前5時の火入れ後は、炉に砂鉄と木炭を交互に入れていきます。午後3時30分すぎ、炉を壊し始めます。炉の最下部には真っ赤な鉄の塊「^{くわ}鋸」があります。いにしえから続く鉄が誕生する瞬間です。

撮影日／10月11日 場所／和鋼博物館（安来町）





◀「頑張ろう」のかけ声で会場が一体となりました。

伯備新幹線の早期実現を求める総決起大会が10月20日、総合文化ホール「アルテピア」で行われました。開会に先立ち、近藤市長が「今後も発展が見込まれる中海・宍道湖・大山圏域に新幹線ネットワークをつなぐことは魅力向上のため不可欠」とあいさつ。新幹線整備の必要性を強調しました。

大会決議では、建設に必要なとなる国の整備計画への格上げや、地元負担の見直しなどの内容が示され、出席者で結束を強めました。

伯備新幹線の実現に向けて

韓国の児童が市役所を訪問

平成17年から社日小学校と姉妹校の韓国密陽市・守山初等学校の児童12人を含む一行19人が10月9日、市役所を表敬訪問しました。児童たちは10月8日から4日間の日程で社日小を訪問。歓迎会や日本文化の体験、ホームステイなどを行いながら両校の交流を深めました。

面会した美濃副市長から歓迎の言葉を受けた後、児童たちは観光パンフレットを見ながら「安来の名物は何ですか？」などと質問をしていました。



▲市役所前で記念撮影する訪問団。児童たちは社日小学校の児童の家庭に3泊ホームステイしました。

ふるさと年賀状ができました

年賀状でふるさとの魅力を発信しませんか？

島根県と県内市町村が共同で、地域の豊かな自然や景観、キャラクターなどを素材にした年賀状デザインを制作しました。島根県のホームページから無料でダウンロードできます。

安来市は「桜と清水寺の三重塔」「尼子経久像と月山富田城跡」「あらエッサ君」の3種類を用意。画像の大きさはハガキの半分程度です。お持ちのハガキに印刷してご活用ください。



※島根県ホームページ▽県政・統計▽政策・財政▽広聴・広報▽しまねのふるさと年賀状



▶参加者は医療や情報化、子育てなどのテーマに分かれて話し合いました。

未来のまちづくりを話し合い

今年度中に策定する第2次総合計画後期基本計画を市民の皆さんとともに進めていくため、10月27日にまちづくりワークショップを開催しました。同計画は令和2年度から7年度までの6年間のまちづくりの指針となるものです。

公募によって参加した高校生を含む22人の皆さんは、5つのテーマに分かれて話し合い。安来市のまちづくりについて課題を洗い出したり、いろいろなアイデアなどの意見が出されたりしていました。

特集

みんなのスポーツ

～障がいのある人のスポーツを考える～

12月3日～9日は障がい者週間です。今号では障がいのある人の「スポーツ」について考えます。身体障がいや知的障がいなどのある人が参加するスポーツ大会や全盲のマラソンランナーを取材。そこにはスポーツで成長する姿や困難を乗り越えてつかむ最高の瞬間がありました。



交流と成長の場になる
スポーツ大会

私たちがレクリエーションや部活、趣味など多くの場面で楽しむスポーツ。運動を通して「誰もが健康を維持することや交流の場をもつことなど、多くの経験ができます。

この「誰も」には障がいのある人も含まれます。私たちの周りには、さまざまな障がいのある人がいます。こうした人たちもスポーツを楽しめる機会をもてるようにしなくてはなりません。

市と安来市社会福祉協議会では、15年前から毎年、身体障がい者スポーツ大会を開催。障がい者がスポーツを通して交流する場を設けています。

「この大会は、身体障がい者スポーツ大会という名前ですが、知的障がいのある人も参加



安来市社会福祉協議会
田中正美常務理事



▲車いすで出場する参加者。ときには周りの支えを受けながら競技を楽しみます。◀ダーツでは「おいしい!」といった声や歓声が響きました。

されます。障がいのある人がスポーツをすることは、健常者と同じように多くの経験が得られることだと考えています」と同協議会の田中正美常務理事は、この大会に大きな意義があることを訴えます。また、「普段、家にいる方は、運動をする機会がありません。健康のためにもこの大会で体を動かしてもうえたらと思っています」。

今年11月2日に、市内の2団体と安来市身体障害者福祉協会の会員が参加。3チームに分かれて、玉入れやビン倒しリレーなど6種目を競いました。ぎば工房ひろせ（社会福祉法人みどり福祉会）の枝木文敏施設長は「利用者さんは毎回、この大会を楽しみにされています。他の団体と交流する機会はありません。とても有意義

なものになっています」と話します。障がいのある人が多くの人と交流する場となっていることが分かります。さらに「このスポーツ大会を通じてチームワークを身につけてもらったり、達成感を味わってもらったりできています」と語るのは、梨の木園（社会福祉法人せんだん会）施設長の奈良井典子さん。「スポーツをすることで、普段は見られない表情が見られます。また、誰でも主役になれる、成長できる時間になっています」と続けます。スポーツを通して、精神的に成長したり、活躍することの楽しさを実感したりしていることを肌で感じているという奈良井

さん。人々を成長させるスポーツは、誰もが輝ける場にもなっています。

走ることが 困難を乗り越える力に

11月3日に開催した第15回なかうみマラソン全国大会の10キロメートル汐彩コース。全盲の渡辺極子さん（73歳）が今年も見事完走しました。渡辺さんはこれまで同大会には10回以上もマラソンを完走したことがあります。

誰でも楽しめるニュースポーツ

ルールが簡単で気軽に遊べるニュースポーツ。誰でも楽しめ、種類も豊富なため



人気が高まっています。今回のスポーツ大会でも3種類が披露され、皆さんが体験しました。



▲今回は2人の伴走者とともに参加。完走を果たしました。

「10年以上前に病気の影響で徐々に視力を失っていきまして。見えなくなった視力に執着するより、残された期間でがんばって生きていくしかありません。そう考えた時に、自分の足は丈夫だから走ってみようと思いました」と、マラソンを始めたキツカケを振り返ります。

自宅の駐車場にロープを張って走る練習を始めたところ、「ピュッと走れたらすごいよね」と一念発起。ある大会の1500mに出場したところ、その時の「走る感覚」に夢が叶ったと感じたと言います。その後、なかみマラソン全国大会でマラソンに初挑戦。以降、年数回は各地の大会に出場し続けています。

しかし、マラソンをするのに

最大の障壁は伴走者の不足だと言います。これまで市外の人に週2回程度、来てもらって練習ができたことがあったほか、渡辺さん自身がバスや電車などで松江や出雲に出かけ、現地の伴走者とともにトレーニングをしていると言います。

渡辺さん自身にとっては、自分の仕事を抱えながら、練習のための移動で往復数を費やすのは大きな負担となっていました。「目が見えないので横のつながりがなかなか持てないのが実情です。伴走してくれそうな人に声をかけるのが難しいです」と、最大の悩みを明かします。

誰もがやりたいときに できる環境に期待

マラソンは普段の練習が結果につながるスポーツです。渡辺さんは、毎日でも走り込みたい気持ちがあると話しますが、「意欲があっても走ることができません」ともどかしい気持ちをしぞかせます。

そんな中、今年、鳥取市内の団体を通じて安来市在住の伴走者との出会いが。それでもその



▶「きずな」と呼ばれる伴走ロープをしっかりと握って走ります。また、「沿道からの応援によって走りが違ってきます。知り合いの選手が声をかけてくれるのもうれしいですね」と渡辺さんは走っているときの様子を教えてくださいました。

乗り越えたいと思う性格なんです。小さいころから。越えたあとには達成感が味わえます」とうれしそうに語ります。

「今、走ることが生きがいになっています。ちよっとした悩みがありますが、走っている時、走り終わった後には、何を悩んでいたんだろうと思うぐらい気分がスカッとしますね」と話す渡辺さん。これからも体と





▲完走後の3人。疲れながらも笑顔が見られます。「女性50歳以上」の部で第44位、タイムは1時間7分39秒で自己記録を更新しました。

相談しながら80歳まで走り続けたいと最終目標を語ります。そして、「目が不自由でもしたいと思っただけでできる環境を、

全ての人にスポーツの素晴らしさを

今、日本は来年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてスポーツに関心が高まっています。また、11月に終了したラグビーワールドカップは私たちに感動を与えてくれました。

もちろん皆さんにも協力してもらいながら作っていきたくです」と、これからに期待を込めます。

スポーツはプレーヤーのものだけではありません。見る人も楽しむことができます。そして、障がいの有無に関わらず親しむことができるものです。

市では今年4月、「第2期安来市スポーツ推進計画」を策定しました。今後のスポーツ施策の基本的な方針を示したものです。この第2期計画には「障がい者スポーツの振興」が第1章に記されています。

スポーツへの関わり方として「する」「見る」ばかりでなく、「支える」ことが含まれます。「支える」ことがスポーツと関わるキッカケになり、さらに「することの素晴らしさを再認識できます。計画では、全ての人々がスポーツに関わり、その価値観が高まっていくことを期待しています。

ぜひ皆さんも、未来形のスポーツを想像してみてくださいか。

第2期スポーツ推進計画は市ホームページでも公開しています。

スポーツ推進計画と障がい者スポーツ

「第2期安来市スポーツ推進計画」の策定に関わった委員2人に話を聞きました。

木戸 健康寿命を延ばすことを念頭にスポーツへの参加を促し、また、その機会を設けるための方向性をまとめました。もちろん障がいのある人が積極的に楽しむことも目指そうとしています。

野坂 市内では障がい者スポーツの受け皿が不足しています。今後は、定期的な教室などをやっていく必要があります。実際、私の関わっている団体では障がい者を受け入れていく準備を進めています。将来的には、健常者と一緒になつてすることを目標としています。

木戸 受け皿と共にサポートも必要です。社日地区運動会ではロングランで中学生ボランティアが障がいのある児童



市スポーツ推進審議会
木戸精一会長



市スポーツ推進審議会
野坂悦由副会長

をサポートしてました。このように支えがあることで参加ができるようになります。

野坂 計画では障がい者スポーツの効果として、身体的・精神的・社会的効果を挙げています。スポーツを通じて「自分もできるんじゃないか」と思うことで、最終的には社会の一員として自覚してもらえようようになります。こういった社会的効果を目指したいですね。スポーツにはそういった意識付けができると思っています。

木戸 推進計画で方向性ができました。今後は、具体的にどうしていくかを行政や市民が一体となって考え、取り組んでいかなければなりません。
野坂 障がいのある人をはじめ、高齢者やスポーツをしていない子どもなど、あらゆる人がスポーツに親しむための支援・指導体制も必要です。

幼稚園・認定こども園・保育所(園)

令和2年度4月・5月

入園・入所児童 を募集します

募集期間は、

11月25日(月)～12月13日(金)

入園(所)を希望する施設に応じた「教育標準時間認定」や「保育認定」を受ける必要があります。安来市では認定申請と入園(所)申し込みを同時に受け付けます。

保育所・幼稚園・認定こども園に関する市ホームページ(QRコード)



認定こども園飯梨の
きくら組の皆さん

【市内の幼稚園・認定こども園・保育所(園)の募集内容】

区分	施設名	定員(人)		対象年齢	開所・開園時間等
		1号	2・3号		
公立幼稚園	安来幼稚園	180	—	3歳児～就学前	8時30分～14時 ◆預かり保育(14時以降の保育)あり。
	島田こども園	50	10(2号のみ)		
	能義こども園	50	10(2号のみ)		
公立 認定こども園	認定こども園荒島	19	80	1歳～就学前 ◆1号は3歳児～	【1号】 8時30分～14時 ◆預かり保育(14時以降の保育)は各園で異なります。 【2・3号】 7時～19時 ◆延長保育時間は保護者の認定状況で異なります。
	認定こども園大塚	5	60		
	認定こども園広瀬※	20	65		
	認定こども園飯梨※	5	55		
	認定こども園布部	5	30	生後57日～就学前 ◆1号は3歳児～	
	認定こども園比田	5	30		
	認定こども園安田	10	70		
	認定こども園母里	10	60		
	認定こども園井尻	5	27		
	認定こども園赤屋	5	25		
私立 認定こども園	ふたばこども園	15	130	生後57日～就学前 ◆1号は3歳児～	
	あかえこども園	15	80		
	認定こども園ひろせ保育園※	9	110		
公立保育所	安来保育所	—	110	生後57日～就学前	7時～19時 ◆あゆみ保育園は7時30分～19時30分 ◆延長保育時間は保護者の認定状況で異なります。
	切川保育所	—	60	1歳～就学前	
私立保育所	やすぎ保育園	—	60	生後57日～就学前	
	みゆき保育園		120		
	あゆみ保育園		38		
	城谷保育所		120		

※現ひろせ保育園は令和2年度から認定こども園として運営する予定です。

※令和2年度から認定こども園広瀬と認定こども園飯梨の対象年齢が変更となります。

認定区分 と 応募要領

【教育・保育施設利用のための3つの認定区分】

認定区分	対象年齢	教育・保育の形態	利用施設
1号認定（教育標準時間認定）	3～5歳児	教育を希望し、保育の必要がない場合	●幼稚園 ●認定こども園
2号認定（保育認定）	3～5歳児	保育の必要な事由があり、保育所などでの保育を希望する場合	●保育所（園） ●認定こども園
3号認定（保育認定）	0～2歳児		

◆認定区分：1号 幼稚園・認定こども園

対象 市内在住で、教育を希望する下記の児童
 5歳児・・・平成26年4月2日～平成27年4月1日生
 4歳児・・・平成27年4月2日～平成28年4月1日生
 3歳児・・・平成28年4月2日～平成29年4月1日生

教育標準時間 8時30分～14時
 ※教育標準時間を除く預かり保育（14時以降の保育）は、幼稚園・認定こども園により異なります。詳しくは、各園までお問い合わせください。

保育料 0円（給食費が別途必要）
 ※教育標準時間外は、利用時間に応じて預かり保育料が別途かかります。

申し込み先 各園へ申込書を提出してください。
その他 現在入園中の園児についても、申し込みが必要ですが、各園の応募状況によっては、他の園へ調整を行います。

◆認定区分：2号・3号 保育所（園）・認定こども園

対象 市内在住で、保護者が仕事や病気などのため保育施設での保育を必要とする人

開所（園）時間 7時～19時
 （あゆみ保育園は7時30分～19時30分）
 ※延長保育の時間は、保護者の認定状況により異なります。

保育料 3歳児以上0円（給食費が別途必要）
 ※3歳児未満は保護者の市民税額などで決定します。
 ※延長保育の利用時間に応じて延長保育料が別途かかります。

申し込み先 子ども未来課（健康福祉センター）、保育所（園）、認定こども園、市民課健康福祉・子育て窓口（安来庁舎）、広瀬地域センター（広瀬庁舎）、伯太地域センター（伯太庁舎）

その他 入園（所）申し込みの際に父母の就労証明書などが必要となります。現在入園（所）中の児童についても、申し込みが必要です。応募状況によっては、他の保育施設などへ調整を行います。

6月以降の 年度途中に入所するには

入所希望日の1カ月前から申し込みができます。
 入所希望の把握のため、「6月以降入所希望届」の提出にご協力ください。
 ただし、施設の空き状況によってはご希望の施設に入所できない場合があります。希望届の提出先は上記保育所の申し込み先と同じです。

各園・各所（所）の問い合わせ先

- | | | |
|---------------------|---------------------|--------------------|
| ▼認定こども園荒島 ☎ 28-8416 | ▼認定こども園安田 ☎ 37-0059 | ▼あかえこども園 ☎ 28-8634 |
| ▼認定こども園飯梨 ☎ 28-6447 | ▼認定こども園母里 ☎ 37-1382 | ▼安来保育所 ☎ 22-2219 |
| ▼認定こども園大塚 ☎ 27-0051 | ▼認定こども園井尻 ☎ 37-1059 | ▼切川保育所 ☎ 22-3815 |
| ▼認定こども園広瀬 ☎ 32-3807 | ▼認定こども園赤屋 ☎ 38-0210 | ▼やすぎ保育園 ☎ 22-2496 |
| ▼認定こども園布部 ☎ 36-0227 | ▼安来幼稚園 ☎ 22-2129 | ▼みゆき保育園 ☎ 22-3567 |
| ▼認定こども園比田 ☎ 34-0244 | ▼島田こども園 ☎ 22-5325 | ▼ひろせ保育園 ☎ 32-4718 |
| | ▼能義こども園 ☎ 22-2244 | ▼あゆみ保育園 ☎ 23-1557 |
| | ▼ふたばこども園 ☎ 23-1577 | ▼城谷保育所 ☎ 27-7081 |

●募集期間 11月25日～12月13日 ●問い合わせ：子ども未来課 ☎ 23-3214
 申込書類は各申込先にあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

雪に備える

小型除雪機を ご利用ください

13台の手押し型小型除雪機を中山間地域の交流センター、消防署に配置し、各自治会や自主防災組織、ボランティア団体等に無償で貸し出しますのでご利用ください。

※なお、機材の燃料費、修理費、

維持管理費は市で負担しますが、設置場所からの搬出・搬入は各自でお願いします。また、軽トラックで搬送する場合は、足下駄（ブリッジ）が必要になる施設もあります。借り受けの詳細、空き状況は、直接それぞれの施設へ問い合わせください。その他、不明な点がありましたら問い合わせください。



問い合わせ先
防災課
Tel 23-3074

配置場所	電話番号
消防署安来本署	22-0119
消防署広瀬分署	32-2308
消防署伯太分署	37-1026
消防署比田分駐所	34-0154
布部交流センター	36-0001
東比田交流センター	34-0211
山佐交流センター	35-0129
宇波交流センター	36-0852
西谷交流センター	36-0376
奥田原交流センター	35-0047
安田交流センター	37-0835
井尻交流センター	37-0836
赤屋交流センター	38-0145

道路の 除雪作業

降雪時の除雪作業は、次の計画で行います。

●**実施条件** 新雪15センチ以上の積雪があること

●**作業時間帯** 5時～18時

●**除雪路線** ①主要市道やバス路線、国道・県道に通じる市道

②集落間を結ぶ市道 ③集落内市道（除雪できる幅員・回転場

がある除雪対象路線）

●**除雪作業時のお願い**

①国道・県道・市道に面する家の屋根から落下した雪や除雪後の人家の出入り口の雪は、交通に支障のないよう各家庭で処理してください。

②道路上や待避所などに車両などを放置しないでください。やむを得ず一時的に置く場合は赤布を縛りつけた竹を立てるなど

③民有地の樹木などが路上に倒れ、通行の支障となる恐れのあるものは、所有者が事前に処理してください。通行の支障となる場合、県・市がやむを得ず伐採することがあります。

④除雪作業で碎石などが耕地に入る場合があります。この除去補償はしません。

⑤国道・県道・市道の一部に立てるスノーポールや木製ポールを撤去しないでください。

⑤除雪は主要幹線道路を優先します。作業の順序は状況によって前後することがあります。

●**問い合わせ**

県道・国道の除雪：広瀬土木事業所 Tel 32-2031

市道の除雪：土木建設課

Tel 23-3313

Tel 23-3313

土木建設課

広瀬土木事業所 Tel 32-2031

問い合わせ

作業の順序は状況によって前後することがあります。

撤去しないでください。

補償はしません。

この除去

この除去

この除去

この除去



年末年始の市役所・市関連施設の休業日など

市役所関連施設は、年末年始の営業日が下表のようになります。掲載していない施設や営業時間などは、各施設に直接お問い合わせください。

施設などの名称	休業日
市役所	12月28日(土)～1月5日(日) ※宿日直対応
市立病院	12月28日(土)～1月5日(日) (急患は24時間対応、12月30日(月)は通常業務)
安来・広瀬・伯太中央交流センター	12月29日(日)～1月3日(金)
各地区交流センター	12月28日(土)～1月5日(日)
イエローバス (12月30日・31日は(日)祝ダイヤ)	1月1日(水)～1月3日(金)
市民体育館、中海ふれあい公園、広瀬中央公園、伯太体育館	12月29日(日)～1月3日(金)
安来球場、安来西部球場、安来南体育館、広瀬体育館	12月28日(土)～1月3日(金)
市民プール	12月29日(日)～1月4日(土)
伯太運動広場	12月1日(日)～2月29日(土)
市立図書館、ひろせ図書室、はくた図書室	12月29日(日)～1月3日(金)
和鋼博物館、歴史資料館(広瀬)、民俗資料館(伯太)	12月29日(日)～1月3日(金)
金屋子神話民俗館	12月1日(日)～3月31日(火)
安来市加納美術館	12月24日(火)～1月10日(金)
清瀬クリーンセンター	12月28日(土)～1月5日(日)
高尾クリーンセンター、広瀬一般廃棄物最終処分場	12月29日(日)～1月3日(金)
伯太一般廃棄物最終処分場	12月24日(火)～1月4日(土)
安来節演芸館	12月25日(水)～1月3日(金)
広瀬餅センター	12月29日(日)～1月3日(金)
独松山霊苑	1月1日(水)・1月2日(木)
上の台緑の村	12月29日(日)～2月29日(土)
やすぎ懐古館一風亭	12月29日(日)～1月3日(金)
つどいの広場、ファミリー・サポートセンター	12月28日(土)～1月5日(日)
観光交流プラザ、行政サービスコーナー	12月31日(火)・1月1日(水)
道の駅あらエッサ ※レストランは1月2日から営業	12月31日(火)～1月2日(木)
大塚ふれあいセンター・安来市学習訓練センター	12月28日(土)～1月5日(日)
総合文化ホール「アルテピア」	12月28日(土)～1月2日(木) (施設抽選会は1月4日(土))
安来駅・荒島駅前自転車駐車場	12月29日(日)～1月3日(金) ※管理事務所は休み。自転車駐車場は無料開放。

●次の施設は、年末年始も休まず営業。(営業時間が一部変更となります)

施設などの名称	変更となる日時
夢ランドしらさぎ、湯田山荘、ふれあいプラザ(浴室)	12月29日(日)～1月3日(金) 営業時間10時～19時
広瀬温泉月山の湯憩いの家	12月29日(日)～1月3日(金) 営業時間13時～19時
富田山荘	12月29日(日)～1月3日(金) 営業時間11時～19時

年末年始のごみ収集など

●ごみ収集

休業日

- ▽A地区：12月31日(火)～1月5日(日)
- ▽B地区：1月1日(水)～1月6日(月)

●処理施設への搬入

休業日

左表をご覧ください

年末の搬入日時

各施設とも、搬入前に電話連絡が必要です。年末は混み合いますので、早めの搬入にご協力ください。

▽清瀬クリーンセンター (Tel 27-0727)

12月27日(金)16時まで。

▽高尾クリーンセンター (Tel 27-0053)・広瀬一般廃棄物最終処分場 (Tel 32-2875)

12月28日(土)16時まで。

▽伯太一般廃棄物最終処分場 (Tel 37-0026)

12月23日(月)16時まで。

●し尿の汲み取り

休業日

12月28日(土)～1月5日(日) ※年末は混み合いますので、早めにお申し込みください。

問い合わせ：環境政策課

Tel 23-3100





サツマイモには、食物繊維やビタミン、ミネラルなどの栄養が豊富に含まれ、含有量は芋類の中でもトップクラスです。

(材料)	(4人分)
サツマイモ	大1本
リンゴ	1個
水	適量
砂糖	大さじ4
バター	20g
レモン汁	大さじ1
塩	小さじ1/3

【作り方】

- ① サツマイモ、リンゴは皮をむき、約1cmの厚さで、それぞれ食べやすい大きさに切る。(皮付きでも構いません)
- ② 鍋にサツマイモ、リンゴの順に入れ、砂糖、レモン汁、塩とともにひたひたになるまで水を入れふたをして煮る。この時、半量のバターも入れる。
- ③ 沸騰したら火を弱める。サツマイモに竹串がささり、リンゴに火が通ったら火を止める。
- ④ 最後に残りのバターを加え、冷めるまでそのままにしておく。



「食と歯のフェスティバル」
(12月8日開催)の
会場で試食できます

サツマイモのリンゴ煮

247 Kcal

※一人分あたり

塩分 0.6g



13代 今泉今右衛門「色鍋島唐花文茶碗」

当館は、1996年11月、恒久平和を希求した画家加納莞菴の長男加納溥基(1934-08年)が莞菴の願いを伝えるべく開設。その後、02年に公立美術館となりました。岡山で長く会社経営をしていた加納溥基は、山陽と山陰の文化交流およびふるさとの文化発展を願って、数多くのやきものや日本画、安来ゆかりの作家の作品を集めました。



加納溥基コレクション…12月23日まで
特別展「色絵茶碗に魅せられて」開催中

安来市加納美術館だより 電話36-0880

いただきます。

「色絵」には、草花、動物、また、釉薬が醸し出す模様など、繊細さや色鮮やかさが魅力的なものが多くあります。この小さく愛らしい器たちが魅せる小宇宙にしばし心を遊ばせ、楽しんでいただければ幸いです。

ワークショップ「陶器の絵付けをやってみよう」

▼12月15日(日)13時30分〜▼布部交流センター▼陶芸家の三島静夫さんの指導で、素焼きの湯呑み茶碗に絵付けしてオリジナル作品を作ります。参加費(材料費込み)500円、定員20人。要予約。

ギャラリートーク

▼12月8日(日)13時30分〜▼当館職員が作品を解説します。

【入館料改定のお知らせ】

一般1100円、大学生・高校生550円・年間パスポート3000円に変更しています。

シリーズ
人権を
考える ⑩

人権尊重社会の実現をめざして

人権フェスティバル
つなげて未来や2019 inはくた

「世界人権デー」をご存知ですか。国際連合が「世界人権宣言」の採択（1948年12月10日）を記念して世界中で啓発を進める日と定めたものです。日本でも毎年、人権デーを最終日とする1週間（12月4日～10日）を人権週間として全国的な啓発活動を展開しています。

です。市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

人権フェスティバル

つなげて未来や2019 inはくた

▼日時…12月8日(日)

12時30分～16時

▼場所…伯太中央交流センター
(わかさ会館)

【ステージイベント】

▼講演…感動の猿まわし「いのちみつめて うたをこぼせ」
講師 村崎耕平さん



高尾小学校児童の皆さん

▼発表…奥出雲町立高尾小学校
児童、認定こども園母里園児、
伯太中学校生徒

【ブース出店・資料展示・啓発
体験】

女性の健康「乳がん」予防啓
発、人権カレンダーづくり

【問い合わせ】

人権施策推進課 ☎23・3095



人権フェスティバルでは猿まわし芸人村崎耕平さんの講演を行います。もちろん猿まわしも披露されます。



山陰
まんなか
共和国

中海・宍道湖
・大山圏域
市長会
通信 ⑫

■第1回市長会総会開催

令和元年度の第1回市長会総会を7月16日に開催し、令和元年度事業について協議しました。また、同日開催した中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会との意見交換会では、圏域版総合戦略、新幹線整備促進、台湾との経済交流促進といった3つのテーマについて意見交換しました。今後も経済界と連携し圏域のさらなる発展のために取り組んでいきます。

■最近の主な取り組み

インドケララ州からの訪問団が来圏（8月）



圏域との交流が進むインドケララ州からの訪問団（ASAケララ関係者）が来圏。歓迎セレモニーのほか、圏域の経済界や行政関係

～トップアスリートとあそぼう～第2回
キッズふれあいスポーツフェスティバル

圏域の子どもたちがスポーツを通じてふれあい、仲間づくりのきっかけにする目的でスポーツイベントを開催します。当日は、「島根スサノオマジック」「ディオッサ出雲」「ガイナール鳥取」の各チームや元ラグビートップリーグ選手が来場します。

- ・とき：1月18日(土)9：30～（受付9：00～）
- ・ところ：松江市総合体育館
- ・内容：スポーツ選手との交流イベント、ミニゲーム、ラグビー体験コーナーなど
- ・対象：小学1・2年生およびその保護者（ペアで参加）
- ・応募方法などは、市長会HPをご覧ください。https://www.nakaumi.jp



者との意見交換会を開催しました。

子ども探検スクール開催（8月）

圏域の小学生が、中海、宍道湖、加賀の潜戸で遊覧船に乗ったり、大山の木谷沢溪流を散策したりして、自然環境を学習しました。



▲口当たりが良くなるようにていねいに削ります。

地域のお仕事を再発見

身近な地域の仕事を紹介する「やすぎであらエッサ広瀬・伯太産業フェア 2019」が10月27日、安来節演芸館で開催されました。会場には、同地域の22事業所が製造する飲食物や、暮らしの製品などが勢ぞろい。また、桜餅づくりや木製行灯づくりなど、13種類の体験コーナーも設けられ、家族連れなどで賑わっていました。

お母さんとマイ箸作りに参加した濱崎美空さん(小学3年生)は「木が動くので支えながらカンナを引く力の入れ具合が難しかった。ご飯の時に使ってみたい」と話してくれました。



まちゼミで地域に元気を

お店の店主が講師となってお客さんに専門的な知識や情報などを伝えるまちゼミは全国に広がっています。10月25日には、各地の取組方法や意見交換を通じて地域の解決策を見出そうと「第1回島根県まちゼミフォーラム in 安来」が安来商工会議所で行われました。

同フォーラムでは、全国で最初にまちゼミを始めた岡崎市の松井洋一郎さんによる講演があり、まちゼミから新商品が生まれたことやまちが活気づいた



まちの話題や出来事をご紹介します



このマークの記事は、関連写真を「市公式フェイスブック (FB)」で公開しています。



粘土で作った作品を見せてくれた女の子。よく見るとカボチャとミニオン(映画キャラクター)です。二人でハロウィンの準備をしたのかな(10月29日)

今月の一枚



◀講演をする松井さん。県内だけでなく、岡山県や東京都からの参加もありました。

ことなどの各地の事例を紹介。松井さんは「商人はお客さんの声を拾うことが大切であり、また、それを生かして商売を続けていくことがまちへの一番の貢献である」と話していました。

また、パネルディスカッションでは、松井さんと(株)商業界の笹井清範さん、中小企業診断士の岩崎美紀さんが討論。これまでの人口増加時代のままの商売を現代のスタイルに合わせたものに変えていく必要があることを強調していました。



◀薬包紙に包んだラムネは薬袋に入れて参加者に渡されました。

身近な病院を目指します

地域の皆さんとのつながりを深めようと10月27日、市立病院まつり2019を開催しました。会場となった同病院では、院内探検ツアーをはじめ、ミニ健康チェックや健康づくり体操の指導などが行われ、多くの人を訪れていました。

医師や看護師など病院で働く職業を紹介するコーナーでは、仕事の模擬体験を用意。薬を模したラムネ粉を薬包紙に包む薬剤師に挑戦した門脇東洋さん(小学5年生)は「見たことがない複雑な折り方だったので包むのが難しかった」と話していました。



◀足踏ふいごを使い、文字どおり代わり番子で送風する参加者。

古代たたらを復元・操業

古来の「たたら」の技術で鉄づくりを体験しようと、10月8～11日まで和鋼博物館で「古代たたらを復元操業」が行われました。指導するのは国内で唯一たたらを操業している日刀保たたら木原明村下。同たたらと同じ粘土で炉を築き、最終日の11日早朝に火入れ、その後、砂鉄と木炭を交互に入れ、夕方には炉を壊して鉤を取り出しました。

砂鉄120kg、木炭209kgからできた鉤は、鋼と銑を合せて36.9kg。操業に協力した同博物館友の会会員や市内鉄鋼事業所の新入社員ら約150人は、千数百年も受け継がれてきた技術によって生み出された「和鉄」に見入っていました。

光の空間で秋の古刹を楽しむ

安来の観光名所の一つである清水寺の魅力を広く知ってもらおうと「清水寺灯参道」を10月26日・27日に開催しました。

当日は参道に置かれたあんどんの光を楽しみながら多くの家族連れなどが散策をする様子が見られました。また、境内に進むと根本堂や千年杉がライトアップされ、昼間とは違った雰囲気演出。来場者は幻想的な空間の中、お茶を飲んだり写真を撮ったりして、ゆったりとした癒やしの時間を楽しんでいました。



◀境内ではろうそくで「清水寺」の文字が浮かび上がりました。

走りのスペシャリストから伝授

なかみマラソン全国大会のゲストランナー・加納由理さんの陸上教室を11月2日、安来運動公園で開催しました。加納さんは2009年ベルリン世界選手権女子マラソンの日本代表で、走りのスペシャリスト。現在は生涯ランナーとして各地のランニングスクール等での指導に関わっています。教室には園児から大人まで49人が参加しました。

現役時代に行っていたウォーミングアップなどを紹介しながら加納さんは「長距離を走っていると前かがみになりがちです。姿勢を意識して走ってください」と、参加者にアドバイスしていました。



▲参加者と一緒にランニングする加納由理さん(手前)。



たうんとぴっくす

市民の声援の中を疾走

15回目となるなかうみマラソン全国大会を11月3日に開催。4,934人が中海沿いのコースを疾走したりウォーキングをしたりしました。この日は気温が20度を下回るランナーにとってはベストなコンディション。出場者は波静かな湖面や色づき始めた街路樹を眺めながら、秋の安来路を楽しみました。

一方、コース沿いでは、付近に住む市民の皆さんや選手の家族たちが沿道に出て選手に声援。駆け抜ける選手たちも「ありがとう」などと手を挙げてお礼のサインを送り返していました。

ゴール後の選手たちは会場に用意された地元のグルメや特産品に舌鼓。スポーツと共に安来の味覚を楽しんでいました。

スポーツくじ

なかうみマラソン全国大会はスポーツ振興くじの助成を受けて行っています。



◀どじょう掬い新人コンクールで踊りを披露する参加者。

文化祭で安来節のコンクール

市総合文化祭の一環で11月2日、安来節演芸館で「みんなで唄う安来節」を開催しました。安来節をはじめ山陰の民謡や詩吟なども披露され、会場は終日多くの人で賑わっていました。

午後には、安来節・どじょう掬い新人コンクールがあり、大きな声援の中、参加者は一生懸命に唄や踊りを披露していました。どじょう掬いの部に出場した揖野光悠さん(小学6年生)は「練習どおりに歩きやザルで掬うところが上手くできました。自分では90点ぐらいの出来栄でした」と話していました。



▲安来商工会議所では健康診断の徹底やワークライフバランスなどに取り組んでいます。

健康経営を広めていきます

安来商工会議所(役職員14人)が協会けんぽ島根支部からヘルス・マネジメント事業所の認定を受けました。同制度は、働き盛り世代の健康づくりを進める目的で、従業員の健康管理に積極的に取り組んでいる事業所を認証するものです。

板持真澄事務局長は「生産性の向上等につながる健康経営を進めていく上でまず、商工会議所が取得しました。これから会員の事業所にも取り組みを広げていきたい」と話していました。

認定を受けると金融機関からの借上げ金の金利優遇を受けられるなどの優遇措置があります。市内では4事業所が認定を受けています。



▲号砲とともにいっせいにスタートする選手たち。同マラソン大会は7つの部があり、幅広い年齢層が参加できるのが特徴です。



▲沿道からの声援に手を振って応える選手(汐手が丘付近)。この他、応援パフォーマンスとして市内の太鼓団体などが選手たちにエールを送りました。

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）が 安来市内に指定されました。

平成11年に広島県で発生した大規模な土砂災害を受けて土砂災害防止法が制定されました。

同法では、①土砂災害警戒区域（イエローゾーン）と、②土砂

災害特別警戒区域（レッドゾーン）という2種類の区域を指定することになっています。さらに、命の安全を守るために必要な対策を講じなければなりません。

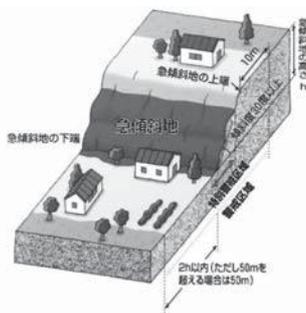
この度、安来市でもレッドゾーンが指定されました。（令和元年10月29日指定）

【区域の指定】

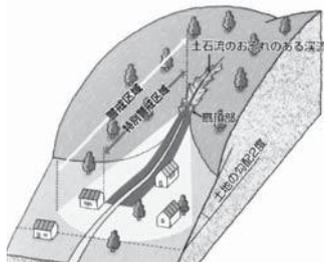
土砂災害防止法では、土砂災害の3つの現象（急傾斜地の崩壊・土石流・地すべり）について、

2種類の区域（イエローゾーン・レッドゾーン）を指定します。

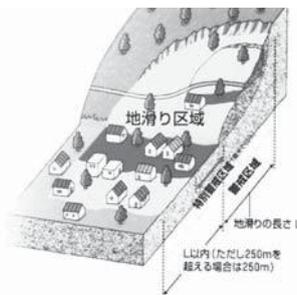
①急傾斜地



②土石流



③地すべり



レッドゾーンの指定区域では

▼宅地分譲や福祉施設の建築等の開発をする場合は、県知事の許可が必要になります。

▼居室を有する建築物を新築、増築または改築等をする場合は、構造規制がかかります。また、都市計画区域外でも建築確認申請が必要な場合があります。

※現在のお住まいをすぐに直す必要はありません。

▼がけ崩れ等、危険な状況が迫った時に、県知事が建物の移転勧告をする場合があります。

確認方法は

レッドゾーンの確認は島根県のホームページ「マップ on しまね」で確認出来ます。なお、区域の詳細な判定等は広瀬土木事業所に問い合わせてください。



QRコード
「マップ on しまね」

問い合わせ

建築住宅課 (☎ 23-3325)

広瀬土木事業所工務課

(☎ 32-4137)

運転免許証を返納した皆さんへ

イエローバスの
フリー定期券を
お渡しします

11月から、何らかの理由で運転免許証を返納した人には、イエローバスのフリー定期券を発行しています。出かける際にイエローバスを利用すると、運賃が1年間無料になります。

【対象】
・平成31年4月以降に運転免許証を返納した人。年齢制限はありません。

【必要書類】
・取消通知書または運転経歴証明書

【その他】
・今までどおり減額証明書の発行も行います。

【問い合わせ】
地域振興課 TEL 23・3069



イエローバス
フリー定期券のみほん



ACPを知っていますか

元気であるうちに 自分の思いを伝えておこう

■問い合わせ いきいき健康課 ☎ 23-3220

自分の思いや希望を残すことが大切

ACP（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）とは、人生の最終段階の医療や介護について、自分の希望や思いが反映されるように、周りの支えてくれる人たちと話し合い、文書に残しておくことです。心身の状態によって意思が変わることがあるため、家族や医療・介護関係者などと繰り返し話し合い、自分が今後、どのような医療・介護を受けていきたいかを伝えておくことが大切です。

元気である時に話しておく

誰もが大きな病気やケガをして、命の危険が迫った状態になる可能性があります。そのような状態になると、4分の3程度の人が、これからの治療やケアなどのことを自分で決めたり人に伝えたりすることができなくなると言われています。

治療やケアに関する考えを大切な人と話し合っておくと、もしもの時に自分の考えに沿った治療やケアを受けられる可能性が高いです。

元気である間は必要ないと思うかもしれませんが



▲お互いがしっかりと思いを伝え、受け取ることが大切。

▶厚生労働省はACPに人生会議という愛称をつけて広く周知しています。



ん。しかし、いざという時のために話し合いをしておけば、話せなくなったときに心の声を伝えることができます。

事前に伝えておいた思いは、かけがえのないものになり、家族や友人の心の負担を軽くします。

人生会議の進め方



STEP 1

考えてみましょう

この先、生きられる時間が限られているとしたら何を大切にしたいですか（家族や友人のそばにいること、できる限りの治療が受けられることなど）。

STEP 2

信頼できる人は誰か考えてみましょう

自分が信頼していて、いざという時に自分の代わりに、受ける治療やケアについて話し合っほしい人は誰ですか（1人である必要はなく、複数人でもかまいません）。

STEP 3

主治医に質問してみましょう

- ①病名や病状、予想される今後の経過
- ②必要な治療やケアについて（その治療のメリットやデメリット）

STEP 4

話し合しましょう

治療が不可能な病気になり回復が難しい状態になった時のことを考えて話してみましょう。

STEP 5

伝えましょう

話し合いの内容を医療・介護従事者に伝えておきましょう。

新刊図書紹介

New Books Introduction

図書館司書が選んだ注目の新刊を紹介します。

「日南X」

日南Xとは誰なのか？面白くて一気に読める鳥取県日南町を舞台にした推理小説です。日本神話と松本清張をモチーフに解き明かされます。最後の最後まで読ませる力業の作品。(山)



著者 松本薫
発行所 (一社) 日南町
観光協会

『アジアのおはなし、読んでみよう 「世界の子どもたち」傑作選』

本著は、スリランカやサウジアラビアなど、それほど知られていないお話がたくさん掲載されている貴重な短篇集です。親子で、1日1話ずつお子さんに読んであげるのはいかがでしょうか。(須)



著者 「世界の子どもたち」の会 (編)
発行所 てらいんく

「境い目なしの世界」

友達に勧められてスマホを手にした15歳の少女カヤ。SNSを通じたコミュニケーションの中で、バーチャルな世界に没頭する10代の焦りや不安、少女の葛藤を描きます。(根)



作 角野栄子
発行所 理論社

「たそがれダンサーズ」

生きる糧を失いかけた中高年男性が、社交ダンスに出会い再び目標を掲げた。本人の意識が変わったとき、周りにも変化が！人生後半戦、まだまだ捨てたもんじゃない！と思える熱い物語です。(田)



著者 桂望実
発行所 中央公論新社

「スマホに振り回される子 スマホを使いこなす子」

スマホは生活に欠かせない時代になってきました。この本は小中学生の子どもを持つ親に向けて、ネット社会の現状と問題点、親子で気を付けたいことなど分かりやすく書かれた一冊です。(中)



著者 五十嵐悠紀
発行所 シアース教育
新社

「グレタ たったひとりの ストライキ」



著者 マレーナ&ベアタ・エルンマン、グレタ&スヴァンテ・トゥーンベリ
訳 羽根由
発行所 海と月社

スウェーデンで暮らす16歳の少女グレタ。彼女は「気候のための学校ストライキ」で未来のために環境破壊を止めることを政府に訴えています。グレタが気候活動家になるまでを家族が語ります。(川)

その他 新刊図書

NEW

- ・半ダース介護 井上きみどり
- ・登山口情報 322 南々社
- ・競歩王 額賀滯
- ・みかん、好き? 魚住直子
- ・偉人たちの辞世の句 若林良
- ・古い絵本の物語 寺村摩耶子

- ・新・音楽とキャリア 久保田慶一
- ・展望塔のラプンツェル 宇佐美まこと
- ・親が知らない子どものスマホ 鈴木朋子
- ・ニッポンの地紅茶《完全ガイド》 柘出版社
- ・鴻上尚史のほがらか人生相談 鴻上尚史

【問い合わせ】

安来市立図書館…Tel 22-2574
ひろせ図書室……Tel 32-4455
はくた図書室……Tel 37-0050

その他の新着図書情報は

安来 図書館情報 検索

図書館クリスマス会

紙芝居、ペープサート、絵本の読み聞かせなどを行います。

●はくた図書室

日時 12月14日(土)14時

場所 はくた文化学習館視聴覚ホール

●安来市立図書館

日時 12月21日(土)10時30分

場所 安来市立図書館2階

読書テラス

※時間は1時間程度です。



▲昨年のクリスマス会の様子。

栗原哲朗・松浦よしこ二人展

♪春の昔懐かしい風景展♪

日程 令和2年1月4日(土)～1

月21日(火)図書館開館時間

場所 安来市立図書館会議室

ひろせ図書室の臨時休館

蔵書点検のため次の日程は、

臨時休館とします。

期間 12月11日(水)～13日(金)



行政

永久選挙人名簿の登録と閲覧

選挙管理委員会では、3カ月に1回永久選挙人名簿に新たな登録（定時登録）を行っています。

12月1日に次の人を対象に選挙人名簿に登録します。事前に申し出をすれば、登録の内容を閲覧することができます。

登録される人 平成13年12月2日までに生まれ、令和元年9月1日までに住民登録を済ませ、引き続き3カ月以上安来市に居住してい

る人

閲覧場所 選挙管理委員会

閲覧日時 12月2日(月)から

随時（原則閉庁日を除く）

8時30分～17時15分

問 選挙管理委員会事務局

Tel 23・3135

要介護認定の高齢者に「障害者控除対象者認定書」を発行します

介護保険の要介護認定を受けている65歳以上の人で、障がいの程度が一定基準を満たす場合、申請により障害者控除の対象者として認定書を発行します。

この認定書を年末調整や確定申告の際に添付すると、障害者手帳などをお持ちでなくても、本人またはその扶養者が、所得税や市県民税の障害者控除（または特別障害者控除）を受けることができます。

●認定基準

▽障害者控除：障がいの程度が、知的障がい者（軽度・中度）・身体障がい者（3級～6級）と同程度。

▽特別障害者控除：障がいの程度が、知的障がい者（重

度・身体障がい者（1級～2級）と同程度、寝たきり状態（6カ月程度以上臥床し、食事・排便などの日常生活に支障のある状態）

●申請窓口

▽介護保険課（健）▽市民課健康福祉・子育て窓口（安来市）▽伯太地（伯太市）
※申請書は申請窓口を設置していますので、ご利用ください。（市ホームページからダウンロードすることもできます）

申請の際は、印鑑をお持ちください。

●申請介護保険課

Tel 23・3291

危険物取扱者試験

期日 ①令和2年2月2日

(日) (乙種) ②令和2年2月

9日(日) (乙種・丙種)

場所 松江市など

申込期間 12月5日(木)～19

日(木) (電子申請は12月2日

(月)～16日(月)まで)

その他 願書は消防本部、広瀬分署、比田分駐所、伯太分署に設置

●申請 消防試験センター

Tel 0852・27・5819

就学援助制度の新入学学用品費は小学校入学前に受給できます

市では市内小中学校へ通うお子さんの給食費や学用品などの費用の一部を援助する就学援助制度を設けています。

小学校入学前に就学援助認定が決定した保護者は、新入学学用品費を入学前に受給することができます。（申請が必要です）

援助を受けることのできる人

令和2年度市内の小学校へ入学される児童の保護者で、次の要件のいずれかに該当する人。

- ①生活保護が停止または廃止になった
- ②市県民税が非課税または減免になった
- ③個人事業税、固定資産税、国民健康保険税が減免になった
- ④国民健康保険税の徴収の猶予を受けた

⑤児童扶養手当を受給している など
申請先

学校教育課（広瀬⑦2階）

受付期間

12月10日(火)～令和2年1月17日(金)厳守

受給時期

- ▽新入学学用品費…小学校入学前に支給
- ▽学校給食費などその他の費目…入学後に学校を通じて支給

その他

入学前に申請ができなかった場合は、入学後に学校で申請できます（認定者への新入学学用品費の支給は、入学後となります）。

中学校の入学前支給は、現在在籍の小学校を通じての支給となります。

申請 学校教育課 Tel 23-3235



令和2年度採用予定 安来市職員採用試験

募集職種・予定人数 土木技師・1名程度

受験資格 昭和60年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人

第1次試験日 令和2年1月12日(日)

試験場所 市役所安来^①

受付期間 11月25日(月)～12月24日(火)

(平日のみ) 8時30分～17時15分

※郵送の場合は12月24日までに必着

※2次試験の日時は1次試験合格者に通知

受験手続 採用試験募集要項に基づき、試験申込書を人事課に提出してください。募集要項は人事課で配布します。郵送で請求する場合は、封筒の表に『職員採用試験申込書請求』と朱書きし、94円切手を貼付したあて先明記の返信用封筒長形3号(12cm×23.5cm)を必ず同封して、請求してください。市ホームページからもダウンロードできます。

申込書・要項等の請求先

安来市総務部人事課

〒692-8686 安来市安来町878番地2

TEL 23-3021 FAX 23-3152

自衛官候補生募集

採用と同時に陸・海・空

自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任官されます。

任用期間は、陸上自衛官は、1年9カ月、海上・航空自衛官は2年9カ月を1任期として任用されます。

その後、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

募集種目 自衛官候補生

(男性・女性)

応募資格 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在

18歳以上33歳未満の人

応募期間 12月9日(月)～令和2年1月9日(木)

試験期日 令和2年1月11日(土)

試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地(出雲市松寄下町)

試験科目 筆記試験(国語・数学・社会・作文)、口述

試験、適正検査、身体検査
^①自衛隊島根地方協力本部

TEL 0852-21-0015

マイナンバーカードの休日交付・申請窓口を開設します

日時・場所 12月1日(日)・8日(日)(9時～12時)、市民課窓口(安来^①)

●交付窓口

対象者 カードの発行申請をした人のうち、市民課から交付通知書(はがき)が届いている人。

持ち物 交付通知書(はがき)、通知カード、住民基

本台帳カード(お持ちの人のみ)、本人確認書類(運転免許証・パスポート・在留カード・写真つき住民基本台帳カードの場合は1点、健康保険証・介護保険証・各種医療受給者証・年金手帳の場合は2点)

その他 ▽交付通知書に記載されている期限を過ぎても受け取りができません

▽15歳未満の人は、法定代理人が同行してください
(法定代理人も本人確認書類が必要です) ▽原則本人にのみ交付が可能です。本人が病气(入院)や身体の障がい等により市役所に来ることができない場合は、事前に市民課までお問い合わせください。 ▽交付通知書や通知カードを紛失した場合は、窓口に出してください

●申請窓口

対象者 マイナンバーカードの発行を希望する人

持ち物 本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)

その他 ▽写真は窓口で撮影します ▽カードの初回発行手数料は無料です

①市民課

TEL 23-3092

多文化共生講座(中国講座)を開催します

多文化共生、中国の言語や文化を学んでみませんか。島根県の国際交流員が詳しくお教えします。

日時 12月7日(土)13時30分～15時(受付13時)

場所 市役所防災研修棟(安来^①南側)

参加費 無料
対象 市内にお住まいの人

内容 フェリペ・ナシメントさんによる多文化共生講座。中国語の日常会話と中国吉林省の生活・文化について郭楠さんがお話しします。

申し込み 12月3日(火)までにメール、電話、ファクシミリで申し込みください。申し込みの際は氏名、電話番号、住所をお知らせください。

①政策秘書課

TEL 23-3032

FAX 23-3161

メール seisaku@city.yasugi.shimane.jp

yasugi.shimane.jp

義援金を 受け付けています

市では、台風19号による災害で被災された人を支援するため、義援金を受け付けています。

義援金は、日本赤十字社島根県支部を通じて被災地へ送ります。

受付期間
令和2年2月28日(金)まで

受付場所
総合案内(安来^市)、広瀬^地、伯太^地

☎総務課 Tel 23-3016

就業相談会

(移動ナースバンク)

看護職の求人・求職相談、看護の情報提供等を行います。

日時 12月18日(水)14時～15時30分

場所 ハローワーク松江(松江市向島町)

☎島根県ナースセンター
Tel 0852-27-8510

年末しまね

ジャンボ企業博

島根の企業170社が集結する業界研究イベントです。

日時 12月27日(金)10時30分～16時

場所 くびきメッセ(松

江市学園南)

内容 ▽10時30分～11時50分：気になる疑問をまるっと解決！インタビューシブ情報先取りトーク！

▽12時～12時50分：企業マイクリレール ▽13時～16時

：企業ブース訪問(合同企業説明会)、プレゼント抽選会、聞かせて先輩！テールトーク、お仕事体験ブース

対象者 大学、短大、高専、専修学校に在学中の学生(全学年)

その他 参加企業は「ジョブカフェしまね」のウェブサイトに掲載します。

☎ジョブカフェしまね
Tel 0120-67-4510

しまね分かち合いの会・虹

〜自死遺族のつどい〜

日時 12月21日(土)14時～17時

場所 いきいきプラザ島根(松江市東津田町)

内容 大切な人を自死で突然失う衝撃、誰にも話せず一人ではとても抱えきれない思い、そんなつらさを語り合うつどいを開催します。同じような体験を持つ人と出会え、どんなことでも語り合えます。

☎しまね分かち合いの会・虹 桑原
Tel 090-4692-5960

火災発生を どじょっこテレビで お知らせします

消防本部では、やさぎどじょっこテレビと連携し、火災発生を知らせるサービスを開始しています。

情報は、画面下に文字テロップで5分間、繰り返し流れます。また、画面左側のデータ放送メニュー「安心・安全」内の「火災情報」

にも火災発生情報を掲載しています。

火災発生から鎮火までの情報をリアルタイムでお知らせします。

火災発生等の情報は、火災問い合わせテレフォンサービスでも同じ内容をお伝えしておりますので、そちらもご利用ください。

消防本部火災等の問い合わせサービスTel 22-2731
☎通信指令課
Tel 23-3421

地震体験の 希望者を募集します

県が所有する地震体験車が7月に続いて12月にも市消防本部にやって来ます。自治会、学校、事業所等で希望がありましたら市ホームページをご覧ください。予防課まで連絡をお願いします。

日程 12月1日(日)～12月15日(日)

●消防署敷地内での体験
9時～12時、13時～17時

●その他の場所での体験
9時30分～11時30分、13時30分～16時30分

☎消防本部予防課
Tel 23-3426

12月3日～9日は 障がい者週間

障がい者福祉への理解と関心を深め、障がい者が社会・経済・文化などあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるための週間です。

●障害者手帳をお持ちの人には、市・県の一部施設等で入場料割引などのサービスを実施しています。

障がい者週間中はさらに割引をする施設もあります。(足立美術館、安来節演芸館、夢ランドしらさぎなど)

※ご利用の際は、障害者手帳を提示してください。詳細は、各施設に問い合わせください。

☎福祉課
Tel 23-3216





安来市プレミアム付商品券 購入引換券の申請はお早めに

安来市プレミアム付商品券購入引換券の申請受付は12月27日(金)(当日消印有効)で終了となります。対象と思われる人には申請書を送付しています。ご確認の上、早めにお手続きください。

対象 平成31年度の市民税(均等割)が非課税の人(住民税が課税されている人に扶養されている人は対象外です。)

※商品券の購入は令和2年3月27日(金)まで、商品券の使用は令和2年3月31日(火)までです。

その他詳細は問い合わせください。

福祉課地域福祉係 Tel 23-3211

光ケーブルに接触している樹木等の 情報提供をお願いします

倒木等による光ケーブルの断線を防止するため、樹木の伐採等を実施しています。迅速な対応のため情報提供をお願いします。

●提供いただきたい情報

市が設置した光ケーブル(下図「光ケーブルの見分け方」参照)に竹や木が接触している、または接触しそうな場所と、可能であればその竹や木の所有者。

●その他

伐採は、やすぎどじょっこテレビの技術者が、光ケーブルの断線の危険性が高いと判断した場合にのみ実施します。

《光ケーブルの見分け方》



ケーブルに黄色のテープを巻いた目印を付けています。

●やすぎどじょっこテレビ

Tel 22-5050 (受付時間: 9時~18時)
 ・情報政策課
 Tel 23-3077

保健

BCG接種

日時 12月18日(水)13時15分

場所 13時45分(受付時間)

安来市土地改良区
 Tel 22-3662

安来市土地改良区の 事務所が移転しました

10月28日(月)から市役所
 太庁舎2階で業務を開始
 しています。電話・ファック
 ス番号は変更ありません。

栄養相談

(無料・要予約)

食生活や健診結果など、
 管理栄養士が専門的なアド
 バイスを行います。

日時・場所 12月3日(火)

9時30分~16時、安来中央

時、12月17日(火)9時~11

対象 令和元年6月生まれ
 のお子さん

持ち物 母子健康手帳、予

防接種予約票

子ども未来課

Tel 23-3222

申請いきいき健康課
 Tel 23-3220

乳幼児健診

※時間は受付時間です

●4か月児健診

日時・場所 12月5日(木)13

時~13時45分、健

対象 令和元年7月生まれ

のお子さん

持ち物 母子健康手帳、ア

ンケート

●9か月児健診

日時・場所 12月16日(月)13

時~13時45分、健

対象 平成31年2月生まれ

のお子さん

持ち物 母子健康手帳

●1歳6か月児健診

日時・場所 12月26日(木)9

時~9時45分、健

対象 平成30年5月生まれ

のお子さん

持ち物 母子健康手帳、ア

ンケート、仕上げ用歯ブラシ

●3歳児健診

日時・場所 12月26日(木)13

時~13時45分、健

対象 平成28年7月生まれ

のお子さん

持ち物 母子健康手帳、健

診アンケート、子ども用歯

ブラシ、仕上げ用歯ブラシ、
 当日朝の尿

子ども未来課

Tel 23-3222

がん検診を行います

●乳がん・子宮がん検診

日時・場所 12月4日(水)9

時~11時30分、13時~15時、

J A しまね(安来南支店)

詳しくは、広報やすぎ6

月号とあわせて配布した

「安来市健診のしおり」を

ご覧ください。

申請いきいき健康課

Tel 23-3220

風しんの予防接種をしましょう

昨年7月から風しんが流行しており、県内では今年の4月から7月までで30件の感染が報告されています。風しんは感染力の強い病気で、妊娠中の女性が感染すると、生まれてくる子どもに先天性風しん症候群（CRS）が生じる可能性があります。

今年度は、患者の年齢層の中心であり、これまでに予防接種の機会がなかった40歳代～50歳代の男性に予防接種を実施します。

接種方法 ①市から送られてきたクーポンを持って行くと無料で風しん抗体検査を受けることができます。抗体の低かった人は風しん第5期の予防接種を受けます。

実施医療機関 厚生労働省のホームページでご確認ください。

実施期間 令和2年3月31日まで

クーポン有効期限 令和2年3月31日

対象者 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

クーポン送付対象者 昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性（5月に送付済み）。昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性は、希望があればクーポンを送付します。

☎いきいき健康課 TEL 23-3220

講座・教室

安来市学習訓練センター主催の教室

いずれも同センターを会場に開催します。

●パソコン教室

エクセル2019初級午後コース

日時 12月10日(火)～13日(金)の4日間、13時～16時

受講料 5000円(テキスト代別途1000円)

その他 ▽定員15人 ▽要

級コースを受講した人が対象

申込 ▽パソコンの持込不要
▽一人で入力できる人が対象

●パソコン教室

パソコン活用2019午前コース

日時 12月10日(火)～13日(金)の4日間、9時30分～12時

受講料 5000円(テキスト代別途1000円)

その他 ▽定員15人 ▽要

級コースを受講した人が対象

申込 ▽パソコンの持込不要
▽ワード・エクセル中

級コースを受講した人が対象

日時 12月4日(水)・6日(金)両日とも10時～12時

受講料 各1500円

申込 ▽定員15人 ▽要

対象

●パソコン教室

パソコン2019年賀状作成教室

一人が入力できる人が対象です。インターネットからお気に入りのイラストなどを貼りつけて文面作成します。

日時 12月4日(水)・6日(金)両日とも10時～12時

受講料 各1500円

その他 ▽定員15人 ▽要

級コースを受講した人が対象

申込 ▽定員15人 ▽要

級コースを受講した人が対象

日時 12月4日(水)・6日(金)両日とも10時～12時

受講料 各1500円

申込 ▽定員15人 ▽要

級コースを受講した人が対象

級コースを受講した人が対象

事前に窓口または電話で申し込みください。

●パソコンなんでも相談日

パソコンの操作方法を自由に何度でも教えてもらう日です。パソコンの不具合・修理は対応していません。

日時 12月2日(月)・9日(月)・16日(月)10時～12時

受講料 500円

その他 ▽パソコン・プリンター・デジカメの持ち込み可 ▽申込不要 ▽インターネットは当センターのパソコンのみ利用可

パソコン個人指導

分からないことがマンツーマンで集中的に学べ、自分のペースで進めることができます。(1回2時間)

受講料 1回3000円

その他 ▽受講日時は事前にご相談ください ▽パソコン、デジカメなど持ち込み可

●パソコングループ講習

職場や趣味の仲間と一緒に楽しく学びませんか。

内容 12時間コース(ワード・エクセルなど) ※日時、人数、講習内容などは、事前に窓口または電話で

受講料 各講座一人5000円(テキスト代別途)

●安来市学習訓練センター

TEL 23-1750

つどいの広場

童謡やお話をかげ絵の光と影のハーモニーで鑑賞します。

「クリスマス会」

みんなで歌ったり、クイズであてっこしたり、クリスマススの雰囲気の中、楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

どなたでも参加できます。子育て中の親子はもちろんご家族皆様さんでお出かけください。

日時 12月12日(木)10時30分～11時30分

場所 安来市親子交流センター(つどいの広場)

ゲスト かげ絵劇グループ

「シルエット2006」

申込締切 12月10日(火)

TEL 23-7050

安来市親子交流センターを移転します

安来市親子交流センター(つどいの広場、やすぎファミリー・サポート・センター)は、建物などの老朽化のため、新たに駐車場を整備した上で、旧城谷保育所に一時移転します。ご理解とご協力をお願いします。

子育て中のみなさんが気軽に集い、相互交流や不安・悩みを相談できる場所となっています。

移転先での業務開始日 令和2年1月20日(月)

※現在の場所での業務は1月16日(木)までで、1月17日(金)～19日(日)は移転に伴う引っ越し作業のため休館とします。なお、1月20日(月)からは立入禁止となります。

移転後の安来市親子交流センター

住所 〒692-0011 安来市安来町583

電話 23-7050 (変更なし)

●つどいの広場

子育て中の親子のみなさんが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で遊べる場です。子育てについて親子どうして交流したり、子育てアドバイザーへ相談もできます。毎月イベントもあります。

開館時間 9時～16時

●やすぎファミリー・サポート・センター

子どもを「預けたい人」と「預かる人」のネットワークを作り、地域で子育てを助け合う組織です。利用するには事前に会員登録が必要です。利用料金などは直接問い合わせください。

支援内容 ▽保育施設の保育開始時間まで、および保育終了後、子どもを預かります ▽子どもが軽い病気などの臨時的・突発的な場合に子どもを預かります など

問子ども未来課 Tel 23-3209

日時 12月1日(日)10時～12時
場所 赤江
対象 子育て中の親子や子どもが好きな人、ファミリー・サポート・センター事業に興味のある人
内容 事業の説明と大きな松ぼっくりでのクリスマスツリー作り
申込締切 11月29日(金)まで
問安来市親子交流センター

やすぎファミリー・サポート・センター
説明会・交流会
ファミリー・サポート・センター事業ってどんな支援をしているの?地域で子育てを助け合う会員組織の仕組みや活動状況をお話します。
後半は大きな松ぼっくりでクリスマスツリー作りをします。クリスマスが待ち遠しくなるような時間を一緒に過ごしましょう。
興味のある人はぜひご参加ください。また、子育て中の人もお子さんと一緒にお出かけください。
申し込みが必要です。

日時 12月20日(金)10時30分
催し 子育て支援センターの催し
●子育て支援講座
助産師さんの卒乳お話し会
多くのお母さんが不安になったり、悩んだりする卒乳。助産師さんが分かりやすくお話しします。
卒乳のヒントがみつかるかもしれませんよ。

妊婦歯科検診
日時 12月8日(日)9時30分～11時30分
場所 健
対象 8月～10月に母子健康手帳の交付を受けた人
内容 歯科検診、歯科相談、ブラッシング指導
参加費 無料
持ち物 母子健康手帳、妊婦歯科検診票、妊婦歯科検診予約票、妊婦歯科検診アンケート、歯ブラシ
問子ども未来課
Tel 23-3222

日時 12月24日(火)▽5～6カ月児：9時45分～10時▽9～11カ月児：13時30分～13時45分(受付時間)
場所 健
申込期限 12月20日(金)
持ち物 母子健康手帳、冊子「離乳食の進め方」(4か月児健診時に配布)、参加費100円、おてふき
問子ども未来課
Tel 23-3222

離乳食教室(要申込)
日時 12月24日(火)▽5～6カ月児：9時45分～10時▽9～11カ月児：13時30分～13時45分(受付時間)
場所 健
申込期限 12月20日(金)
持ち物 エプロン、三角巾、タオル等
その他 ▽申し込みが必要
です ▽食物アレルギーのある人は相談ください
問子ども未来課
Tel 23-3222

相談

司法書士無料法律相談

【電話相談】

TEL 0852・60・9211

●司法書士総合相談センター

相談内容 不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローン返済、悪質商法、会社の登記、裁判、成年後見等高齢者の財産管理など

相談日時 毎週月・木曜日 12時～15時

●**相続・遺言相談センター**
相談日時 毎週火曜日12時～15時

【**面接相談**】
日時・場所 12月21日(土)13時～17時、朝日公民館(松江市東朝日町)

※要予約(月・火・木曜日の12時～15時が予約受付時間です)

●**司法書士会総合相談センター**
TEL 0852・60・9211

心の健康相談

(無料・要申込)

心の病気や悩み、飲酒間

題、もの忘れなどに関する相談ができます。

日時・場所 12月5日(木)・12日(木)・25日(水)13時30分～15時30分、松江保健所

その他 前日までに予約が必要

●**松江保健所**
TEL 0852・23・1316

●**福祉課** TEL 23・3216

各種定期相談は市民カレンダーでご確認ください

相談時間・お問い合わせ先は、次のとおりです。

行政相談
▽9時～12時

▽**総務省島根行政監視行政相談センター**
TEL 0852・21・3630

生活相談
▽9時～16時

▽**社会福祉協議会**
TEL 23・1855

消費者問題弁護士相談
▽9時～12時

▽**人権施策推進課**
TEL 23・3068

特設人権相談所
▽9時30分～12時

▽**人権施策推進課**

TEL 23・3095

しまね東部若者サポートステーション

出張相談(要予約)
▽14時～16時

▽**サポステ松江**
TEL 0852・33・7710

縁結び相談
「はびご交流サロン」
▽10時～12時

▽**定住推進課**
TEL 23・3179

イベント

第3回歳末たすけあい安来市民余芸大会

大会の収益は歳末たすけあい募金として地域の福祉事業に活用させていただきます。お楽しみ抽選会もあります。

日時 12月8日(日)11時30分～

場所 総合文化ホール「アルテピア」

出演 市内保育施設、市内文化クラブほか

入場料 ▽大人：1300円(前売り券：1000円)

▽小中学生：500円
前売り券は安来・広瀬・

～お見合い型イベント～

本気の幸せマッチング Vol.3

大好評の1対1のお見合い型イベントです。

日時 令和2年2月9日(日)13時～16時30分

場所 総合文化ホール「アルテピア」

参加費 3,000円(税込み)

募集人数 男女各20人(20歳代～50歳代)

申込締切 令和2年1月19日(日)
詳しくは、問い合わせください。

●**婚活サロン アプローチ**
(事業協力者)

TEL・FAX 0859-21-7979

メール mail@nakoudototori.jp

伯太各社会福祉協議会、市内山陰中央新報販売店などで販売しています。

●**安来市社会福祉協議会**
TEL 23・1855

食と歯のフェスティバル in やすぎ

食育や歯と口腔の健康づくりについて考えてみましょう。

日時 12月8日(日)9時30分～13時

場所 安来中央●

内容 ▽8:20表彰式
▽食育講演会「オーラルフレイルって知っていますか?」元気のもとはお口から」講師：菊谷武氏(日

本歯科大学教授 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 大学院生命歯科学研究科臨床口腔機能学) ▽ブース・展示：歯科コーナー「お口の健康考えてみませんか?」健康相談コーナー(健康相談・血圧測定・骨密度・血管年齢など)・大腸がん検診(郵送法)(自己負担500円)・試食コーナー「おいしく減塩!無理なく減塩!」安来市食生活改善推進協議会・学校給食による試食があります。

その他 講演会への参加は事前申込みが必要です。

●**お問い合わせ** 健康課
TEL 23・3220

スマイルコンサート in やすぎ 2020

演奏者 海上自衛隊呉音楽隊

日時 令和2年2月2日(日)14時(開場13時~)
入場無料ですが、入場券が必要です(1枚で2人まで入場可能)。

観覧申込方法 往復はがきに必要事項を記入の上、応募してください。応募者多数の場合は抽選になります。

申込締切 12月16日(月)必着
抽選結果は12月末頃の発表を予定していません(返信はがきを発送)。

注意事項 ▽1歳以上のお子さんから入場券が必要です ▽消せるボールペンは使用しないでください ▽転売目的の申し込みは固くお断りします。売買を目的とした申し込みであることが判明した場合は抽選対象外とします。

【往信用表面】	【返信用裏面】
6928686	
安来市役所 文化スポーツ振興課 「スマイルコンサート」 観覧係	何も書かないで ください。
【返信用表面】	【往信用裏面】
ご自分の ①郵便番号 ②住所 ③名前	①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号



※10月1日から郵便料金が変わりました。往復はがきは124円から126円になりました。往信用、返信用とも郵便料金が不足しないようにご注意ください。

総合文化ホール「アルテピア」
Tel 21-0101
・文化スポーツ振興課 Tel 23-3039

お詫びと訂正

広報やすぎ11月号の3ページに誤りがありました。安来市美術展市長賞の作品は正しくは次のとおりです。



「泉の森へようこそ」
中村百合枝(洋画)

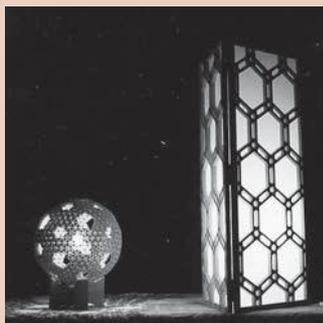


「春の水辺(すいへん)」
瀬崎美雪(日本画)

広報やすぎ10月号と併せて配布した「安来市くらしのガイド」の14ページに誤りがありました。

組子細工(ウッドアート門脇)の写真は正しくは次のとおりです。

▶もともとは空間を仕切るための組子細工を、立体的にデザイン。伝統的な手法を用いながら、芸術的で繊細な美の空間を創り出します。



クリスマスリースづくり in 一風亭
はじめての人でも簡単に作れます。安来の素材で素敵な手作りリースを作りませんか。参加者にはケーキのプレゼントがあります。
日時 12月1日(日)9時30分~11時30分
場所 やすぎ懐古館一風亭
募集人数 先着30人
申込締切 11月27日(水)
その他 ▽参加費一人500円 ▽はさみ持参
▽小学4年生以下は保護者同伴

スポレク広場
ニユースポーツの種目として、スロージョウロウビンゴ、ニチレクボールなどが体験できます。参加は無料です。
日時 12月8日(日)9時30分~12時(受付9時~)
場所 広瀬体育館



申請やすぎ懐古館一風亭
Tel 23-0007

第66回赤屋元旦マラソン大会参加者募集
日時・場所 令和2年1月1日(祝)受付10時~、赤屋
交(集合・発着)
コース 1キ、3キ、5キ、10キ、1キペア、3キペア、2020歩ウオーキング。
参加費 一般500円、小学生および高校生200円(未就学児は無料)
申 赤屋 Tel 38-0145
問 赤屋体協事務局・川上 Tel 090-7547-9149

Tel 32-4138



▲広瀬バンビーキッズでは会員を募集中。また、出演する地域イベントも受け付けています。



10月27日に開催された市立病院まつりのステージイベント。アップテンポな8曲が途切れることなく20分間流れま

ダンスと笑顔で地域を盛り上げます

ダンスチーム「広瀬バンビーキッズ」(広瀬町)

ムが前身。流行とともにヒップホップダンスが主流となり平成28年に名称を変更しました。地元の英雄・山中鹿介ゆかりの地の子どもたちというのが名前の由来です。



▲ダンスを披露する皆さん。ときには保護者の皆さんが参加することも。子どもと保護者が一体となったチームです。

はじめ、年10回以上のステージに出演し、踊りを披露します。会則にも「地域行事への参加」が記され、地域の盛り上げに一役買っています。

編集後記

安来市の人口と世帯数 R1.10.31現在

人口合計 / 38,465人 (男:18,478人 女:19,987人) 世帯数 / 14,394世帯

▼日本刀の原料となる玉鋼。全体は銀色ですが、ところどころでさまざまな色に輝く不思議な性質をもっています。

- 資源保護のため、この広報紙は再生紙を使用しています。
●広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
●自治会宛の発送等につきましては、地域振興課(☎23-3067)までご連絡ください。

